

令和7年度 第3回 大阪市立加島小学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立加島小学校

校園長名 米倉 正義

日時	令和8年3月11日(水) 19時～20時	
場所	多目的室	
出席者	委員など	福場弥生(委員)、今村恵美(委員)、藤岡由起子(委員) 小山恵理(委員)、内田はるか(委員)、西岡嘉裕(委員)、岸田ふくみ(委員)
	校園	米倉正義(校長)、住藤泰司(教頭)
	区役所	合田正和(淀川区役所 保健福祉課こども教育担当 教育支援)
議題	① R7 「運営に関する計画」最終評価について ② R7 学校関係者最終評価アンケートについて ③ R7 全国体力・運動能力、運動習慣等調査について ④ R7 校長経営戦略予算の報告について ⑤ 学校の現状について	
意見要旨	協議の結果	
	意見の概要	
	①	承認される。
	②	承認される。
③	承認される。	
		※委員より→ 学校側より→ →性自認の授業とはどんな取り組みか。 ⇒LGBTQなどの授業を、支援団体のDVDやワークシートを行ってきた。一人一人の違いや良さを意識して取り組んでいる。 →教職員の希望者が減っていると聞いているが。 ⇒教員採用試験の倍率が下がっている。特に大阪市は低い。 →学校選択制についてはどんな感じか。 ⇒クラスの増減に関わるほど選択制を希望する学校もある。中学校のチャレンジテストなどの結果、一極集中や二極化している地域もある。
		⇒学校生活を楽しいと答える児童、保護者が増えた。下がっているものもあるが、肯定的な意見が増えてうれしい。 →あいさつをしてくれる子どもや、親切にしてくれる子がいてうれしかった。
		⇒男子も女子も全国平均並みで、大阪市平均を超えている。男子はアンケートでも肯定的な意見が多い。女子のアンケートはそれほどでもない。 →加島の子どもはよく体を動かして遊んでいる。 ⇒アンケートでは、毎朝朝食を食べている

	<p>④ 承認される。</p> <p>⑤ 有意義な情報交換ができた。 温かい意見が多かった。</p>	<p>と、スクリーンタイムの時間が長い。 →家庭での過ごし方について啓発できればよいが。</p> <p>⇒今年度の実績と来年度の見積もりについて変更点を説明。漢字検定は縮小し、普段の授業で学力保障を進める。 予算を削った分を、デジカメ、スマートフォンの購入、児童貸出用教具や合理的配慮教具の購入に充てる。 →通級学級では何をするのか。 ⇒特性、発達障がいのある子が難しさを改善するために週1・2回程度担当者とともにトレーニングをする。</p> <p>⇒卒業式に向けてと来年度の取り組み変更について説明。若手教員の増加もあり、家庭訪問を再開して、保護者との信頼関係をつくっていきたい。 →家庭訪問が無くなっていたことを知らなかった。コロナ禍で無くなったものも多いが、会って話すことは大事だと感じる。</p>
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ R7 「運営に関する計画」 最終評価 ・ R7 学校関係者最終評価アンケートの結果 ・ R7 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について ・ R7 校長経営戦略予算報告書 	
備考	傍聴者[0]名	